

お茶の水女子大学学报

第23号

お茶の水女子大学庶務課発行



(大学院家政学研究所)

目次	
関係法令	----- 1
人事	----- 1
学事	----- 5
通知	----- 7
日誌(抄)	----- 9
諸報	----- 9

関係法令

(省令)

○国家公務員宿舎組合法施行規則の一部を改正する省令
(大蔵省令第62号・10月24日官報)

○国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令
(大蔵省令第65号・11月10日官報)

(規則)

○日本学術会議会員選挙規則の一部を改正する規則
(日本学術会議規則第1号・10月25日官報)

人事

○人事異動

○昭和41年10月1日

文部教官(教授理学部) 亀谷 俊司

文部教官(教授理学部) 阿武喜美子

文部教官(教授理学部) 津山 尚

評議員に併任する

任期は昭和42年9月30日までとする

文部教官(教授理学部) 坂上 治郎

文部教官(教授理学部) 石黒 英一

文部教官(教授理学部) 大槻 虎男

<p>評議員の併任を解除する</p> <p>文部教官（教授文教育学部）渡辺 光 文教育学部附属中学校長事務代理を免ずる</p> <p>文部教官（助手理学部） 小山 敏子 人事院規則11-4 第3条第1項第1号の規定により休職にする 休職の期間は昭和42年6月30日までとする</p> <p>◎昭和41年10月16日</p> <p>○非常勤講師</p>	<p>文部事務官（庶務課） 長 昭一郎 理学部に配置換する</p> <p>◎昭和41年11月21日</p> <p>萩原 英憲 事務員（庶務課）に採用する</p> <p>◎昭和41年12月1日</p> <p>文部事務官（附属図書館） 清水 敏子 辞職を承認する</p>
---	---

発令年月日	異動種目	氏 名	所 属	職 名	任期又は任用予定期間の終期	本 務 そ の 他
41. 6. 1	併 任	梅 田 利兵衛	文・体	講 師	42. 3. 31	東教大教授
"	"	前 野 直 彬	"・中	"	"	東大助教授
"	"	小 山 弘 志	"・国	"	"	" 教授
41. 7. 1	"	中 嶋 敏	"・史	"	"	東教大教授
"	採 用	藤 井 貞 文	"	"	"	国学院大教授
"	"	大 沢 実	"・英	"	"	早大教授
41. 10. 21	併 任	白 井 勝 美	"・史	"	"	電通大助教授
"	採 用	生 田 滋	"	"	"	ユネスコ・東アジア文研所 研究員
"	併 任	亀 井 孝	"・国	"	"	一橋大教授
"	採 用	石 田 稔 二	"	"	"	東洋大 "
"	"	阿 部 俊 子	"	"	"	学習院大教授
"	併 任	水 原 泰 介	"・教	"	"	東大助教授
"	採 用	中 野 照 海	"	"	"	国際基督教大助教授
"	併 任	嶋 津 千利世	"	"	"	群大講師
"	採 用	森 下 はるみ	"・体	"	"	立正学園女子短大講師
"	併 任	熱 田 緑	"	"	"	茨城大教授
"	採 用	飯 塚 鉄 雄	"	"	"	都立大 "
"	"	豊 田 直 平	"	"	"	菊華学園高校教諭
"	併 任	松 本 淳	"	"	"	東大助教授
"	"	小 泉 文 夫	"・音	"	"	芸大 "
"	採 用	北 沢 方 邦	"	"	"	桐朋学園大助教授
"	"	広 岡 九 一	"	"	"	"
"	"	小 島 美 子	"	"	"	"
"	"	横田地 弘	(一般)	"	"	学習院大教授
"	併 任	吉 田 孚	" (独)	"	"	埼大教授
"	採 用	岡 山 俊 雄	"・地	"	"	明大 "
"	任用更新	別 技 篤 彦	"	"	"	立大 "

発令年月日	異動種目	氏 名	所 属	職 名	任期又は任用予 定期間の終期	本 務 そ の 他
41. 10. 21	併 任	古 屋 茂	理・数	講 師	42. 3. 31	東大教授
"	採 用	吉 田 節 三	"	"	"	武蔵工大講師
"	併 任	西 村 敏 男	"	"	"	東教大教授
"	"	白 樫 高 洋	"・物	"	"	東工大助手
"	"	品 田 正 樹	"	"	"	電通大講師
"	"	藤 田 長 子	"・共	"	"	東大講師
"	"	竹 内 清 秀	"	"	"	気象庁観測部補佐官
"	採 用	畠 山 久 尚	"・(自)	"	"	
"	併 任	野 田 春 彦	"・化	"	"	東大教授
"	"	熊 野 谿 徒	"	"	"	東大助教授
"	採 用	小 林 道 夫	"	"	"	都立大教授
"	"	浦 本 昌 紀	"・生	"	"	山階鳥類研究所所員
"	併 任	佐 伯 敏 郎	"	"	"	東大助教授
"	"	大 倉 興 司	"	"	"	東・医科歯科大助教授
"	採 用	小 野 紀 彦	"	"	"	都立大教授
"	併 任	竜 沢 周 雄	"・数	"	"	東大教授
"	採 用	小 林 澈 郎	"・物	"	"	早大助教授
"	併 任	伴 野 雄 三	"	"	"	東大教授
"	"	石 川 義 和	"	"	"	東大助教授
"	"	木 原 太 郎	"	"	"	東大教授
"	"	中 嶋 貞 雄	"	"	"	" "
"	採 用	末 広 唯 史	"・化	"	"	学習院大教授
"	"	緑 川 沆	"	"	"	理化学研究所所員
"	併 任	小 倉 安 之	"	"	"	東大教授
"	採 用	山 田 晴 河	"	"	"	関西学院大助教授
"	併 任	鐸 木 啓 三	"	"	"	東教大教授
"	"	仲 尾 善 雄	"	"	"	放射線医学総合研究所 遺伝研究部長
"	採 用	武 藤 静 子	家・児	"	"	日女大教授
"	"	宮 崎 叶	"	"	"	愛育研究所小児保健部長
"	併 任	遠 藤 辰 雄	"	"	"	九大助教授
"	任用更新	木 原 芳 次郎	"・食	"	"	国学院大教授
"	採 用	石 川 松 太 郎	"	"	"	和洋女子大助教授
"	"	桜 井 芳 人	"	"	"	日女大教授
"	"	右 田 正 男	"	"	"	"
"	"	寺 元 芳 子	"	"	"	和洋女子大助教授
"	"	東 畑 朝 子	"	"	"	女子栄養大講師
"	併 任	金 子 隆 芳	"・被	"	"	東教大助教授
"	"	美濃部 亮 吉	"・共	"	"	" 教授
"	採 用	田 口 玄 一	"	"	"	青山学院大教授
"	併 任	金 子 光	"	"	"	東大助教授

発令年月日	異動種目	氏名	所属	職名	任期又は任用予定期間の終期	本務その他
41. 10. 21	併任	有末武夫	文・地	講師	41. 3. 31	群大助教授
"	採用	保柳睦美	"	"	"	都立大教授
"	併任	芝祐順	文・教	"	"	東大助手
"	"	菅原礼	文・体	"	"	東大助教授
"	"	藤巻正生	家・食	"	"	東大教授
41. 11. 21	採用	竹内敏雄	文・哲	"	"	成蹊大講師
"	"	村越司	文・地	"	"	日本海底資源開発研究協会、常務理事
"	"	村瀬興雄	文・史	"	"	成蹊大教授

○非常勤職員

発令年月日	異動種目	氏名	所属	職名	任期又は併任予定期間の終期	本務その他
41. 10. 1	採用	唐崎暎子	理・生	教務補佐員	42. 3. 20	
"	"	白上明子	"	"	"	
"	"	百足幸士	理・物	"	"	
"	"	磯部景子	家・児	"	"	
"	"	桐淵壽子	家・食	"	"	
"	"	岩切郁子	家・児	"	41. 10. 20	
"	"	川崎洋子	会計課	事務補佐員	42. 3. 20	
"	"	木村友子	"	"	"	
"	"	松沢誠一	理	"	"	
"	"	花上香世子	家・児	"	42. 1. 31	
"	"	関雅江	高校	"	42. 3. 20	
"	"	橋川元哉	会計課	技能補佐員	"	
"	"	石井兼吉	家	臨時用務員	"	
"	"	戸波茂	会計課	見習員	"	
"	"	木村泉	学生課	"	"	
"	"	千田節子	"	"	"	学生会館
"	"	斎藤進	文	"	"	
"	"	木内洋子	家	"	"	
"	"	小坂美智子	中学校	"	"	
"	"	石川義武	図書館	"	"	
"	"	長嶺志寿代	理・数	"	"	
"	"	牧野幸子	理	"	"	
"	"	村田美枝子	数	"	"	
"	"	亀島美保	文・教	"	"	
41. 10. 15	"	渡辺好子	学生課	事務補佐員	42. 3. 31	学生会館
41. 10. 31	辞職	滝口絢子	文・哲	教務補佐員	"	

発令年月日	異動種目	氏 名	所 属	職 名	任期又は併任予 定期間の終期	本 務 そ の 他
41. 11. 21	採 用	安 食 繁 秀	施設課	技能補佐員	42. 3. 31	汽 缶 室
41. 11. 28	"	齋 藤 清 一	"	"	"	"
"	"	佐 藤 武 己	"	"	42. 3. 16	"
"	"	鈴 木 良 男	"	"	"	"

○学科主任

○昭和41年10月21日

教 授 西 三重雄

数学科主任を命ずる

教 授 稲葉 栄次

数学科主任を免ずる

○学内委員

○昭和41年10月1日

教 授 周郷 博

助教授 正井 泰夫

教 授 立花 俊一

助教授 浅見千鶴子

学生委員会委員を命ずる

任期は昭和42年9月30日までとする

教 授 周郷 博

学生委員会委員長を命ずる

助教授 田中 翠

学生委員会副委員長を命ずる

講 師 大口勇次郎

教 授 石黒 英一

教 授 山西 貞

学寮委員会委員を命ずる

任期は昭和42年9月30日までとする

教 授 石黒 英一

学寮委員会委員長を命ずる

教 授 林 太郎

教務委員会委員を命ずる

任期は昭和43年3月31日までとする

教 授 伊関兼四郎

予算委員会委員を命ずる

任期は昭和42年9月30日までとする

学 事

○昭和42年度大学院人文科学研究科（修士課程）学生募集要項（抄）

1. 専攻名および募集人員

専 攻 名	募集人員	専 攻 名	募集人員
哲 学 専 攻	4	日 本 文 学 専 攻	8
史学専攻 （日本史学 東洋史学 西洋史学）	8	中 国 文 学 専 攻	4
		英 文 学 専 攻	6
地 理 学 専 攻	6	教 育 学 専 攻	12

2. 受験資格 下記該当の女子とする

- (1) 大学を卒業した者、および昭和42年3月卒業見込の者
- (2) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

3. 出願期日・願書受付場所

- (1) 1月11日（水）から1月20日（金）までの間、休日を除き毎日午前9時から午後3時まで。ただし土曜日は午前11時30分まで。なお、郵送の場合は締切日が過ぎても昭和42年1月20日以前の消印のあるものに限り受け付ける。
- (2) 受付場所 東京都文京区大塚2丁目1番
本学文教育学部事務部（都電大塚二丁目又は地下鉄茗荷谷下車）

4. 選考期日・日時割および試験場所

- (1) 選考期日 42年1月25日（水）および同26日（木）
- (2) 筆記試験・口述試験

専攻名		筆記試験科目(1月25日)		口述試験 (1月26日)	備考
		外国語	専門科目		
哲学専攻		10:00~11:30 英・仏・独・中国語の中から1ヶ 国語を選択する。 ただし、中国文 学専攻志望者が中 国語を、英文学専 攻志望者が英語を 選択することはで きない。	13:00~15:00 哲学および倫理学	10:00 ~	学士論文提出可能 な者は願書と同時 に提出すること
史学専攻	日本史学		13:00~15:00 日本史学	10:00 ~	
	東洋史学		東洋史学		
	西洋史学		西洋史学		
地理学専攻			13:00~15:00 地理学	10:00 ~	
日本文学専攻			13:00~15:00 国語学および国文学	10:00 ~	
中国文学専攻			13:00~15:00 中国語学および中国文学	10:00 ~	
英文学専攻			13:00~16:00 英語・英語学および英米文学	10:00 ~	
教育学専攻		13:00~16:00 教育史・教育心理学のうち、 いずれか1科目選択 論文	10:00 ~		

註 イ. 上記の選択科目については出願の際届け出るものとする。

ロ. 口述試験は主として専攻した学科又は学士論文について行なう。

ハ. 専攻によっては1月25日に筆記試験終了後口述試験を行う場合がある。

ニ. 哲学専攻志望者で学士論文を提出できない事情のある者はその旨申し出ること。

ホ. 教育学専攻志望者に課す専門科目の論文は、専攻した学科に応じ課題のうちから選択し、論文(2,000字程度)を作成する。

(3) 試験場所 お茶の水女子大学

5. 検定料・入学料および授業料

検定料 3,000円

入学料 4,000円

授業料(年間) 18,000円

6. 合格者発表

合格した者には昭和42年1月28日(土)頃、本人に通知すると共に学内にその氏名を掲示する。

7. 健康診断

合格者に対しては、本学において4月上旬に精密な健康診断を行なう。その結果修学に支障があると認められた者には、休学を命ずるか、又は合格を取消すことがある。

○昭和42年度幼稚園教員臨時養成課程学生募集要項(抄)

1. 募集人員 第1学年 約30名

2. 修業年限 2年

3. 入学資格 次のいずれかの資格を有し、心身健全で幼稚園教員に適する女子に限る。

(1) 高等学校を卒業した者。

(2) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

4. 出願期日 昭和42年3月8日(水)から3月20日(月)まで(当日消印有効)。毎日午前9時から午後3時まで(ただし土曜日午後および休日を除く)。

5. 学力検査科目 国語・英語・理科(生物)・図画・音楽(声楽=ウエルネル作コールユーブンゲン第一巻五度音程まで)・体育(実技)

6. 検査期日, 時間割 3月24日(金)午前9時
30分~12時 国語・英語・理科(三科目同時
出題) 午後1時~1時50分 図画
3月25日(土)午前9時~午後3時 音楽・
体育・健康診断・面接
7. 検査場所 お茶の水女子大学
8. 合格者発表 3月28日(火)本学に掲
示する。
9. 入 学 料 2,600円
授業料年額 9,000円
検 定 料 2,000円
10. 卒業後の資格 幼稚園教諭の二級普通免
許状を受けることができる。

○昭和42年度大学院理学研究科ならびに家政学研究
科入学者選考の実施について。

昭和42年度両研究科の入学者選考が去る10月3
日実施され次のとおり合格者が決定した。

理学研究科	数学専攻	4名
	物理学専攻	2名
	化学専攻	2名
	生物学専攻	4名
	計	12名

家政学研究科	児童学専攻	4名
	食物学専攻	4名
	被服学専攻	7名
	計	15名

なお、理学研究科、家政学研究科(被服学専攻
を除く)とも第二次募集を行う予定である。

通 知

○昭和42年度科学研究費補助金の公募について。

文部省では昭和42年度科学研究費補助金
(科学研究費
研究成果刊行費)を次のとおり公募する。

1. 公募の対象

- (イ) 科学研究費については、がん特別研究、
特定研究、総合研究、機関研究および各個
研究とする。
- (ロ) 研究成果刊行費については、学術定期刊
行物、学術図書および二次刊行物とする。

2. 交付する経費

(イ) 科学研究費については、研究に直接必要
な経費である。ただし研究に直接必要な経
費であっても建物に関する経費、外国出張
旅費、外国で使用する経費および諸給与は
含まれない。

(ロ) 研究成果刊行費については、刊行に必要
な直接出版費(組版代、製版代、印刷代、
用紙代および製本代を含む)であって、と
くに必要と認められる場合に限って編集、
翻訳費を含む。

3. 必要書類等一覧表および学内メ切日。

必要書類等一覧表および学内×切日

研究の種類	学内×切日	必要書類	文部省への提出部数
がん特別研究 特定研究	1月19日(木)	がん特別研究・特定研究計画調書 { 甲 乙 (研究代表者または研究担当者作成) 承諾書(がん特別研究(1)・特定研究(1)の 場合は、研究代表者と異なる機関に所 属する研究分担者のみ) (研究代表者作成) がん特別研究・特定研究計画調書一覧 (研究機関代表者作成)	2 1 左記括弧書き の研究者ごと に 1 2
機関研究		機関研究計画調書 { 甲 乙 (研究担当者作成) 機関研究計画調書一覧 (研究機関代表者作成)	2 1 2
各個研究		各個研究計画調書 (研究担当者作成) 各個研究計画調書一覧 (研究機関代表者作成)	1 2
総合研究	2月2日(木)	総合研究計画調書 { 甲 乙 承諾書 総合研究カード (以上研究代表者作成) 総合研究計画調書一覧 (研究機関長作成)	1 1 研究者ごとに1 1 2
試験研究		試験研究計画調書 承諾書 総験研究カード (以上研究代表者作成) 試験研究計画調書一覧 (研究機関長作成)	1 研究者ごとに1 1 2

種類	学内×切日	必要書類	文部省への提出部数
研究成果 刊行費	1月19日(木)	学術定期刊行物刊行計画調書 出版経費見積書 整理カード 最新刊の学術定期刊行物 (学会等の代表者作成)	1 1 1 1
		学術図書 原稿の見本(原稿用紙4, 5枚程度) (著作権者作成)	1 1 1 1
		二次刊行物 最新刊の二次刊行物または原稿の見本 (原稿用紙4, 5枚程度) (二次刊行物の刊行者作成)	1 1 1 1

日 誌 (抄)

- 10月3日(月) ヘルスセンター運営委員会
 5日(水) 文教育学部教授会、東京地区国公立大学連絡会(於農工大学)
 6日(木) 家政学部教授会、第4回学内係長研修
 8日(土) 理学部教授会
 9日(日) 附属中学校運動会
 11日(火) } 補導研究集会(於広島大学)
 13日(木) }
 12日(水) 体育祭実行委員会
 16日(日) 附属小学校運動会
 17日(月) 食堂運営委員会、学寮委員会
 18日(火) 体育祭実行委員会
 19日(水) 理学部教授会、第43回東京地区国公立大学厚生補導部課長懇談会(於本学)
 21日(金) 体育祭実行委員会
 24日(月) 学寮協議会
 26日(水) 評議会、教務委員会
 27日(木) } 第28回関東甲信越静地区国立学校施設部課長会総会(於茨城大学)
 28日(金) }
 28日(金) } 第4回全国大学保健管理研究集会
 29日(土) }
 31日(月) 教務委員会
 11月1日(火) 大学体育祭
 2日(水) 各学部教授会、東京地区国公立大学分科会(於本学)
 3日(木) 教職員レクリエーション、バス旅行(三浦半島)
 4日(金) 新制国立大学理学部長懇談会(於本学)、第5回学内係長研修
 7日(月) 一般教育委員会
 9日(水) 評議会、学生協議会、教務委員会
 10日(木) 第6回学内係長研修
 11日(金) 学生委員会、学生協議会、学寮協議会、学寮委員会、大学院奨学生選考会議、保井・黒田奨学金審査委員会
 12日(土) 学内ソフトボール大会

- 11月15日(火) 臨時評議会、奨学基金合同審査委員会、学寮協議会、学寮委員会
 16日(水) 各学部教授会、臨時学生大会
 19日(土) 大学院人文科学研究科設置祝賀会
 19日(土) } 徹音祭
 20日(日) }
 21日(月) 一般教育委員会、学寮委員会
 24日(木) 永年勤続者表彰式、学生委員会、学生協議会
 25日(金) 学生会館臨時運営委員会、学寮協議会、大学一般特別奨学生選考会議
 26日(土) 学内テニス大会
 28日(月) 厚生協力会総会
 29日(火) 創立記念日
 29日(火) } 国立大学協会第38回総会
 30日(水) } (於日本学術会議)

諸 報

○叙勲

11月3日「秋の叙勲」で、元本学職員の次の方が、それぞれ勲記勲章を受けた。

元本学学長 野口 明氏

勲2等 旭日重光章

本学名誉教授 成田 順氏

勲3等 宝冠章

○教育功労者表彰

11月15日「幼稚園教育90年記念教育功労者表彰」で、次の職員が文部大臣の表彰を受けた。

教授(附属幼稚園長) 坂元彦太郎

教諭(附属幼稚園教頭) 菊池フジノ

○永年勤続者表彰

11月23日「本学永年勤続者表彰」を行ない、次の職員が表彰された。

(会計課) 事務官 宮腰 泰憲

(施設課) 技 官 長谷 静一

(学生課) 課 長 広中益次郎

(文教育学部) 教 授 木原 研三

同 坂本 越郎

(附屬中学校) 教諭 曾我部泰三郎
(附屬幼稚園) 同 村田 修子
(理 学 部) 教授 阿 阪 三 郎
同 荒 木 忠 雄
(家 政 学 部) 同 福 場 博 保
事務官 石 川 芳 夫
(附屬図書館) 閲覧係長福 本 健 弥
以上12名

○海外出張

文教育学部助教授 和田 久徳

東南アジア、欧州、アメリカ諸国において東南アジア史(特に華僑史)の史料蒐集、各国における研究状況の視察、意見交換および第27回東洋学者国際会議に参加のため中華民国、インドネシア、シンガポール、マレーシア、タイ、ヴェトナム、カンボジア、ラオス、ビルマ、フィリッピン、連合王国、オランダ、西独、フランス、スペイン、ポルトガル、アメリカ合衆国、香港およびマカオの各国へ出張した。

期間は10月26日から明年10月2日まで。

理学部助手 亀井 理

高級科学研究所において素粒子論研究のため、フランスへ出張した。

期間は10月18日から明年4月18日まで。

○帰 国

文教育学部助教授 美田 節子

7月9日から、アメリカ合衆国およびカナダへ研修旅行中のところ、10月2日帰国した。

家政学部教授 平井 信義

9月2日から、アメリカ合衆国およびカナダへ出張(総理府発令)中のところ、11月2日帰国した。

○交換取扱いの変更——学内から市外通話申込みについて——

従来交換取扱い時間中に市外通話の申込みをするときはダイヤル「9」でしたが、取扱いの都合により昭和41年12月20日から「200」に変更します。

○職員住所

[新任者住所]

[住所変更]

[住居表示変更]

○職員の電話架設及び変更

○職員録の訂正

頁	氏名	正	誤
2	蠟山政道		
2	成田順		
23	米川哲夫		
30	福田静子		
37	中西正城		
41	津守真		